



山鹿市立菊鹿中学校



たくましくさやけく生きる菊鹿学園の創造
～首長部局等との熟議・協働・マネジメントによる
菊鹿中コミュニティ・スクールの充実・発展～

平成27年11月24日(火)

地域と共に創る熊本版コミュニティ・スクール

(玉名・山鹿地区)推進シンポジウム

1 菊鹿中学校区の紹介



ふるさと

菊鹿



菊鹿中校区

小学校 3校

中学校 1校

鞠智城で花の苗を配布
花は種から育てています

番所の棚田
日本棚田百選



天然記念物 アイラトビカズラ

菊鹿中を支える地域

山鹿市食生活
改善推進協議会

防犯
協会

交通
指導隊

卒業生

虹の会

着付け
の会

菊鹿中

短歌会

レクレーション
協会

読み語り
グループ

自治会

地域の
方々

保護者

社会福祉
協議会

【菊鹿中学校の紹介】

◆ 全校生徒 178名
職員 22名

◆ 校 是

たくましく さやけく生きん 知と愛と力つくして

◆ 学校教育目標

夢を抱き 瞳輝く生徒の育成

～自律 共生 絆～

◆ コミュニティ・スクール指定日
平成25年10月1日



2 菊鹿中コミュニティ・スクールの の概要



自主性や思いやりを もった生徒を育む



菊鹿中学校コミュニティ・スクールの組織

校長

教頭

全体研究会
運営委員会＋本校職員

研究推進委員会

【知のコミュニティ】
学力向上研究部

【愛のコミュニティ】
豊かな環境研究部

【力のコミュニティ】
健やかな心身育成研究部

菊鹿中学校運営協議会
有識者 1名
保護者代表 3名
地域代表 5名
教職員(小学校校長) 1名
教育委員会 1名

知のコミュニティの活動

- 通年 読み語り支援
「かたりんご」
- 6月 世界で活躍する
菊鹿の人の講話
- 7月 着付け教室
短歌作成支援
- 8月 サマースクール
自由研究まとめ
- 10月 英語暗唱支援
書道支援
- 2月 放課後学習会
- 3月 放課後学習会



短歌作成支援

愛のコミュニティの活動

- 4月 鞠智城の講話
- 5月 子どもフェスティバル
参加協力
- 6月 花いっぱい運動
職業講話
- 7月 ワークキャンプ
- 8月 夏祭りボランティア
資源回収
- 9月 職場体験
音楽ランド
- 10月 文化祭での豚汁、
焼き芋の提供
- 11月 認知症サポート研修
- 1月 福祉体験
- 2月 地域学習
- 3月 送別駅伝協力



力のコミュニティの活動

- 4月 交通教室
- 5月 体育大会支援
- 6月 歯磨き指導
奉仕作業
- 7月 水泳泳法指導
- 8月 補導パトロール
- 9月 中体連陸上指導
- 10月 中体連駅伝指導
- 12月 生活指導講話
- 1月 薬物乱用防止教室
- 3月 送別駅伝参加

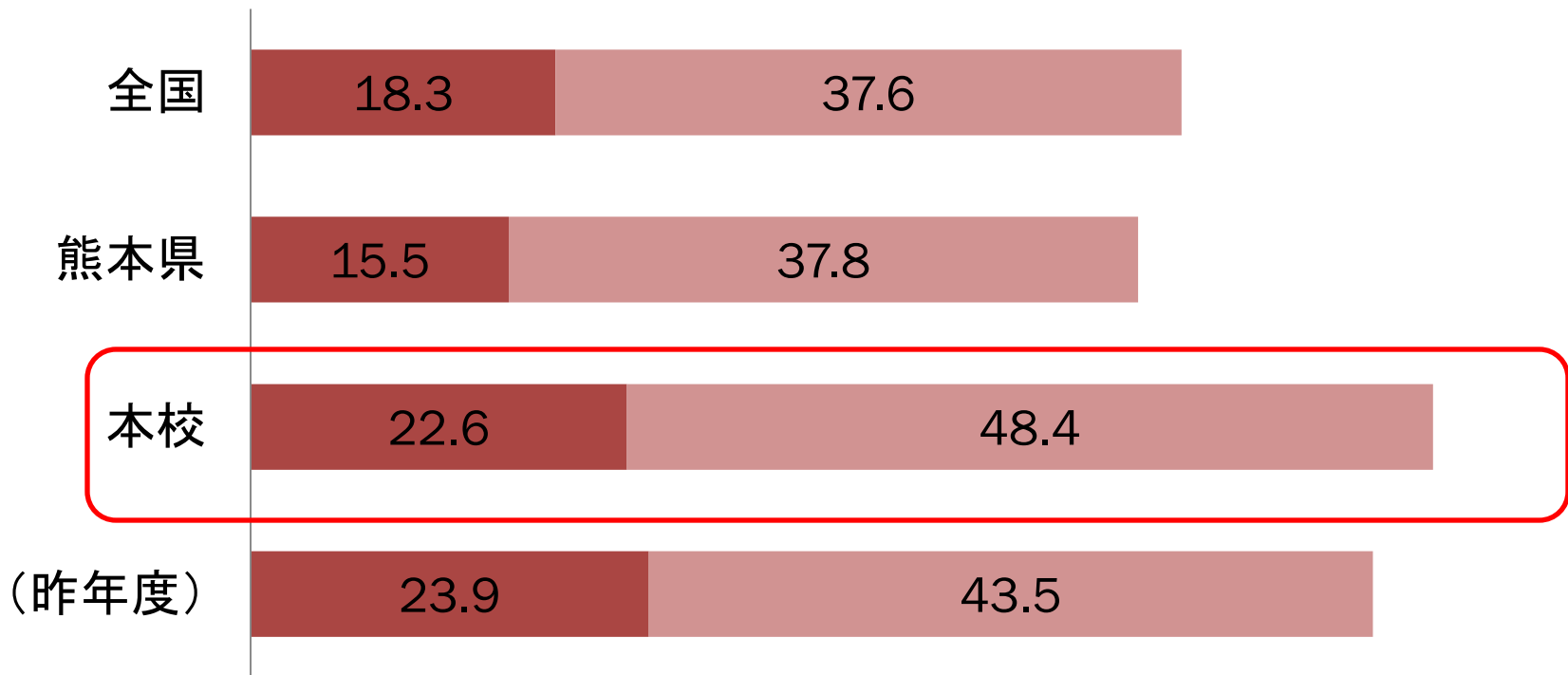


本校生徒の姿

(平成27年度全国学力・学習状況調査生徒質問紙結果より)

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う



本校生徒の姿

(平成27年度全国学力・学習状況調査生徒質問紙結果より)

地域や社会をよくするために何をすべきか考える
ことがありますか

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う

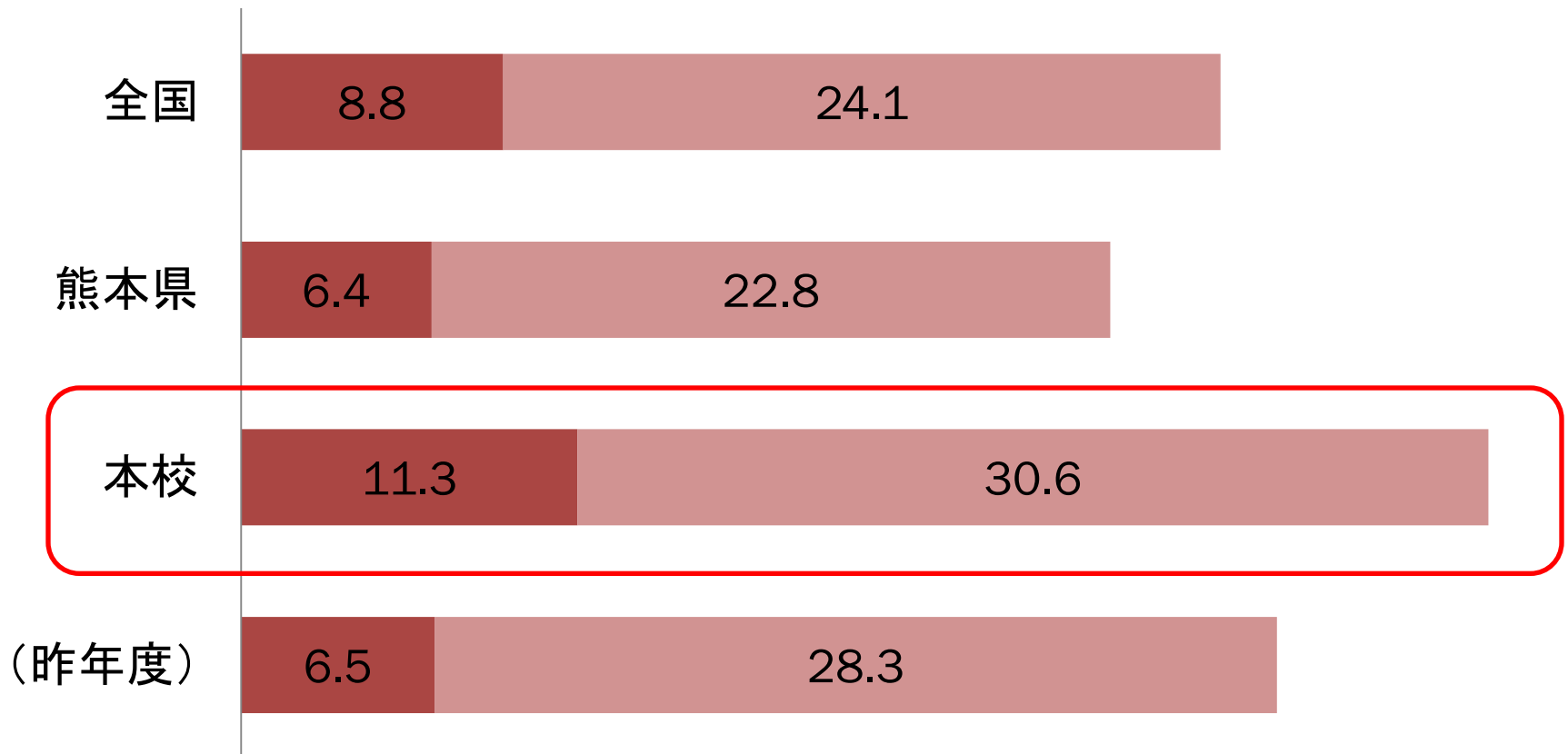


本校生徒の姿

(平成27年度全国学力・学習状況調査生徒質問紙結果より)

今住んでいる地域の行事に参加していますか

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う



菊鹿中コミュニティ・スクールの の充実に向けて



- 「人をつなぐ」・・・子どもたちを、地域や社会に貢献できる大人に
 - 子どもの地域行事参加から地域貢献へ
 - 保小中の更なる連携の強化
 - 地域のコミュニティセンター的な役割
- 「ことをつなぐ」・・・システムの連携と行事の活性化
 - 次の運営委員・教職員への継承
 - 保小中での人材の共有化



3 菊鹿中コミュニティ・スクールの の充実に向けて

研究テーマ

たくましくさやけく生きる菊鹿学園の創造

～首長部局等との熟議・協働・マネジメントによる
菊鹿中コミュニティ・スクールの充実・発展～



山鹿市首長部局等との協働体制による新たな菊鹿学園モデル事業

「自主性や思いやりをもった生徒を育む」
「学校活力の向上」「地域の活性化」

菊鹿の多様な資源を生かした質の高い課題解決型教育の実現

改善・発展

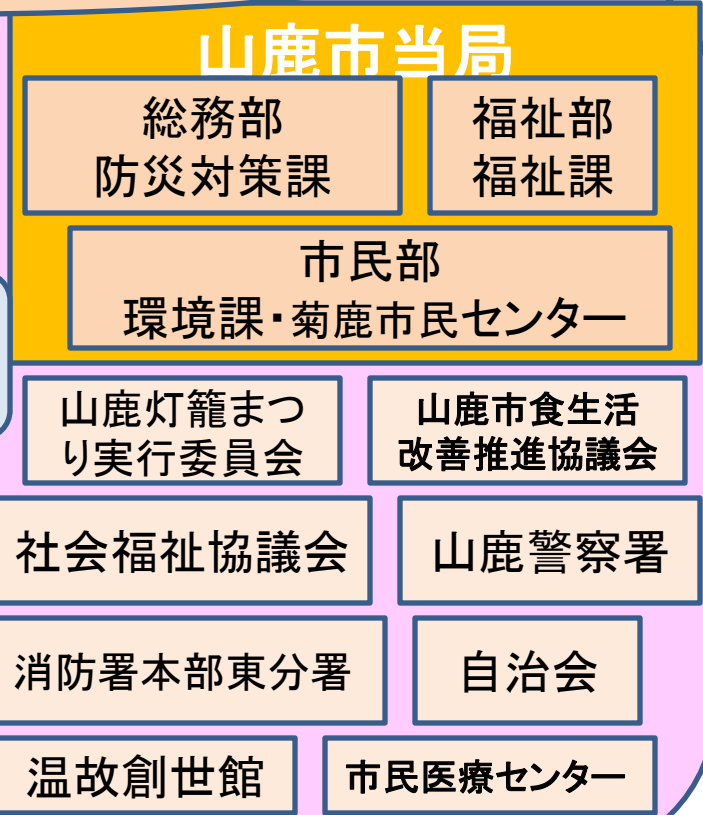
評価・検証

協働による
教育活動
(地域の課題を
題材にした内容)

課題解決に向け
た取組の策定

新たな支援体
制の構築

菊鹿中学校



山鹿市首長部局等との協働体制による取組の流れ

【1ヶ月前まで】 校内打ち合わせ

校内での打ち合わせと、首長部局等への連絡

【1ヶ月前まで】 プロジェクト会議

首長部局等と校長・加配事務職員・運営協議会で打ち合わせや協議

【当日】 活動実施

写真での活動記録と、来年度に向けた方策

○各活動の校内担当者と加配事務職員が共同(役割分担)して実施までの準備を進める。

関係各課へのお願い

菊鹿中学校では、コミュニティ・スクール事業を行っています。

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」が設置された学校の総称で、地域と共にある学校を目指しています。

「学校運営協議会」とは、保護者や地域の方で構成され、一定の権限と責任を持って学校運営に参画できる機関です。

つまり…学校の運営に保護者、地域等の声をいかす仕組みです。

○本年度は更なる充実を目指して、
「**首長部局との協働による新たな学校モデルの構築事業**」を予定しています。

【 趣旨 】

地域コミュニティの活性化や、地域・学校が抱える問題に対し、首長部局等との協働体制を確立し課題解決に向けて取り組む新たな学校モデルの構築を図るものです。



- ・首長部局等との連携を密にし、専門性をいかした授業や学校行事等を推進します。
- ・学校、地域、保護者、専門機関が、一丸となって地域を活性化する取組を行います。

平成27年度 コミュニティ・スクール活動計画及び担当者一覧

月	日	研究部	活動名	対象	校内担当者	校外担当の方々	首長部局	関係機関等
4月	2	愛	恵楓園訪問	生徒会	生徒会担当	菊池恵楓園		
	14	力	交通安全教室	全校	安全教育担当	交通指導隊	市民部 (菊鹿市民センター)	山鹿警察署 交通指導隊
	17	愛	歓迎遠足	全校	生徒会担当	鞠智城温故創生館		鞠智城温故創生館
	23	力	菊鹿音頭指導協力	3年生	3年学年主任	〇〇先生		
	27	力	体育大会やぐら設置	全校	生徒会担当 事務職員	三和リース		
	30	知	かたりんご	全校	教頭	かたりんご		
5月	5	愛	子どもフェスティバル	職員	教頭	菊鹿市民センター 虹の会	市民部 (菊鹿市民センター)	
6月		知	世界で活躍する菊鹿の人	3年生	英語科主任	地域の方々		
	8		職業講話	2年生	2年学年主任	〇〇さん (酪農)		
	10		職業講話	2年生	2年学年主任	〇〇さん (矢筈荘)		
	12	愛	鞠智城花苗配布	生徒会 整美奉仕委員	教頭 整美奉仕委員担当	鞠智城温故創生館 (館長)		鞠智城温故創生館
	22	力	歯科衛生講話	2年生	養護教諭	矢筈荘 (歯科衛生士)		

防災訓練・防災講話

消防署の方々のご指導のもと
救急救命法を学びました



総務部防災対策課の方による
地域防災に関する講話

「地域防災の担い手になれるように頑張りたい。」

環境講話

環境課の方から資源ごみの現状と行方について講話いただきました



「生活の中にある資源をもっと大切にしていきたいです。」



「山鹿市の資源ごみの品質が県でトップと知り誇りに思った。」

地域全体で取り組む資源回収



安心の里 菊鹿づくり

認知症サポート研修



「認知症の方の気持ちを考えて、接していくことが大切だと思います。」

徘徊者搜索声かけ模擬訓練



「認知症の方が徘徊している時に、どのような声かけをするとよいかわかりました。」

ホームページ等による情報提供

山鹿市立 **菊鹿中学校** 地域とともにある学校へ
Welcome to Kikuka Junior High School.

9月の生活目標
立ち止まって大きな声
であいさつをする

- 自分からあいさつ
- 明るく元気なあいさつ
- 遠くでもあいさつ
- 心を込めて

学校生活

2015/07/14 短歌会

7月14日に2年生の国語の授業で短歌教室が企画されました。
講師として、菊鹿や菊池の短歌会の方々に来ていただきました。
講師の方々には、生徒達がついた短歌の添削もしていただきました。
添削してもらう中で、教室のあちこちから「すごい」「なるほど」「もっと良くなった」と声があがっていました。
生徒達は短歌の素晴らしさや奥深さに魅れ、非常に楽しい時間を過ごすことができました。
短歌会の皆様、ご協力ありがとうございました。



9月の学習目標
二分前学習の徹底

二分前には着席し、学習開始

2015/07/10 浴衣着付け教室

7月10日に、3年生家庭科の授業の一環で浴衣の着付け教室が企画されました。
当日は、講師として20名以上の地域の方々や本校づかりのある方が参加してくださいました。
ひとりひとりに丁寧に教えて下さったおかげで、全員が自分で浴衣を着ることができるようになりました。
浴衣を着た生徒達は、達成感と嬉しさの溢れた笑顔を見せてくれました。
また、地域の方々とお話しし、魅れ合う時間は、生徒達にとって心に残されるような時間となりました。

菊鹿中コミュニティ通信

No.1 平成27年6月吉日 発行

地域の中で地域とともに育てる

菊鹿中学校はコミュニティ・スクールの指定を受けて、3年目になります。本年度は「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業」の指定を受けました。
今後、学校と地域・保護者に加え行政や各関係機関とも連携をより深め、地域コミュニティの活性化に向けて取り組んでいきたいと考えています。
子どもたちは地域の宝です。学校と地域・保護者・行政等が目標を共有し、一体となって子どもたちを育てていきます。

本校の学校教育方針

〇校是
「たくましく さやけく生きん
知と愛と 力つくして」

〇学校教育目標
夢を抱き、輝く生徒の育成
～自立・共生・絆～

〇スローガン
気づき考え行動する菊鹿中

〇合い言葉
You can do it! Yes, we can!

「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業」

本事業は、文部科学省からの委託事業であり、コミュニティ・スクールにおける取組の発展の形です。
保護者や地域ボランティアとの連携・協働にとどまらず、首長部局や関係機関が参画することで問題解決に向けた取組をより効果的なものにするのがねらいです。
関係者によるプロジェクト会を持ちながら熟慮を重ね、より良い取組をつくり上げていくところです。

5月7日に生徒総会が行われました。各議案について、活発に質疑や協議が交わされ、生徒たちの「学校をより良く」という思いが伝わってきました。

～生徒会の言葉～

たくさんの好機をつくり、自分の可能性を信じて挑戦することで、より良い菊鹿中学校にしていこうという思いで、生徒会目標を考えました。
方針内容は「3本の矢」をモチーフにしており、菊鹿中の培うべき3つの力を育てていきたいと考えています。

生徒総会の基本方針

Chance Challenge Chance

第1の矢	第2の矢	第3の矢
【Chance 挑戦】 ・リクエストBOX ・キキカラ大作戦 ・希望の花壇 ・いもほろ餅 宣言文	【Challenge 挑戦】 ・キキカラ ・あいさつ運動 ・おはもー730	【Change 変化】 ・Gildeday ・Boysday ・Quick ・Reaction ・S.2運動

<http://jh.higo.ed.jp/kikuka/>

ぜひご覧ください

子どもは地域の宝



